

遠隔操作／車内操作コントロールユニット

背景

無人自動運転移動サービスは、人口減少・少子高齢化の中での移動手段の確保、人手不足対策などの社会課題の解決に向け、官民ITS構想・ロードマップ2020／2021において、2025年40箇所以上で実現、2030年頃への本格的な普及を目指し、国内外で実証実験・社会実装が進んでいます。上記サービスに用いられる自動運転システムにおいて、緊急時や特定区間外といった場面では遠隔操作もしくは車両操作の必要があります。

世の中の困りごと

- ・従来の自動車と異なる特殊な操作コントロールユニットの場合、訓練が必要
- ・実際の車両を運転するにあたって強度や信頼性を担保したデバイスを一式準備するのが大変

内容・概要

- ・従来の自動車と同等の操作感覚
- ・運転に必要なターン、ワイパやシフトなどのスイッチ類やディスプレイ、センサを集約
- ・コネクタひとつで容易に車両もしくはシステムと接続可能



遠隔操作／車内操作コントロールユニット

技術紹介

運転に必要なターン、ワイパやシフトなどのスイッチ類やディスプレイ、センサを集約

ホーンスイッチ

ホーンを鳴らします

レバースイッチ

ターン、ライト、
ワイパの複合スイッチ

カスタマイズスイッチ(※)

ご希望に合わせて
機能割付が可能です

ディスプレイ (※)

走行速度や
警告灯等を表示します

シフトスイッチ

車両の前後走行モード
を切替えます

操舵角度センサ

ハンドル回転角を検出します

操舵反力生成機構

ハンドル操作時の負荷を
ドライバーに伝えます。

※印はオプション仕様。図は展示会モック仕様

遠隔操作／車内操作コントロールユニット

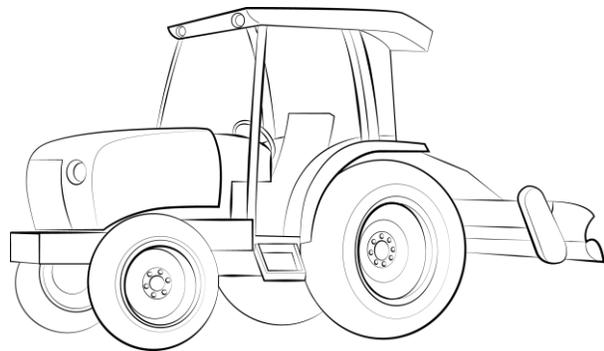
仕様

サイズ	W 365mm×D 370mm×H 265mm
重量	5kg
舵角範囲	最大±150°
定格電圧	12V
通信仕様	CAN
搭載機能	ターンスイッチ ライトスイッチ ワイパースイッチ シフター ホーンスイッチ 操舵反力生成機構 操舵角度センサ
オプション 搭載機能	カスタマイズスイッチ ディスプレイ アクセルスイッチ ブレーキスイッチ パワースイッチ

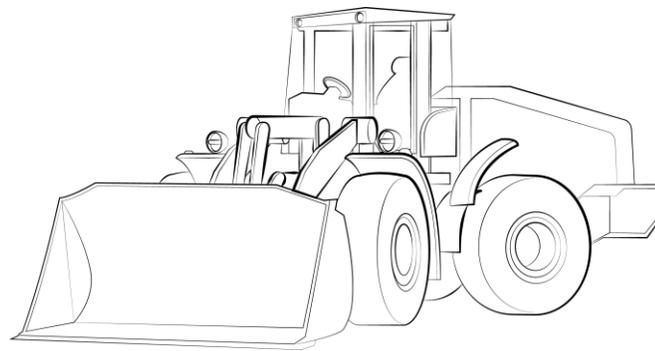
遠隔操作／車内操作コントロールユニット

活用可能性の提案

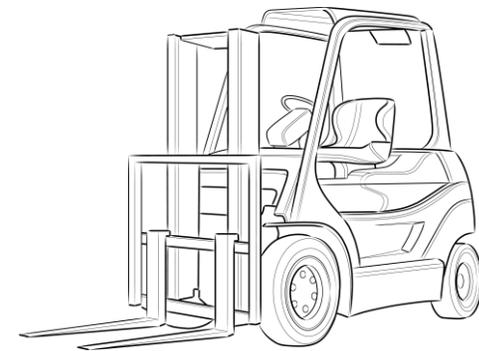
移動サービス以外のモビリティへのご活用



農機



建機



フォークリフト